



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社  
 コード番号 2916 URL <https://www.sembatohka.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 芝山 哲 TEL 0285-82-2171  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,163	△3.2	484	△22.1	474	△19.3	301	△26.0
2019年3月期第2四半期	10,494	13.3	622	49.0	587	50.2	407	28.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 319百万円 (△34.4%) 2019年3月期第2四半期 486百万円 (47.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	26.49	—
2019年3月期第2四半期	35.80	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,552	9,269	42.4
2019年3月期	20,656	9,110	43.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,134百万円 2019年3月期 9,009百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	2.2	1,150	6.6	1,090	7.0	770	4.8	67.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	11,400,000株	2019年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	16,092株	2019年3月期	16,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	11,383,908株	2019年3月期2Q	11,383,940株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦の世界経済への影響懸念が高まり、先行き不透明の状況が続いております。

食品業界におきましては、消費者の節約志向や選別消費の傾向の高まりに加え、原材料価格や物流費の上昇もあり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは自社商材の拡販と提案営業の強化に加え、海外市場取り込みに向けた様々な取り組みを強化いたしました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は101億63百万円（前年同四半期比3.2%減）となりました。

製品の種類別売上高では、キャラメル製品は、天候不順の影響で飲料向けなどがやや減少し、18億87百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。乾燥製品類は、国内の粉末茶や粉末調味料などの自社商材は好調ですが、中国の粉末受託製品の減少と製品戦略見直しの影響もあり、29億51百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が好調に推移し、27億14百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。冷凍製品は、国内の冷凍和菓子が順調に拡大しましたが、中国のデザート関連製品が減少し、19億64百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。その他は、子会社の受託加工がやや増加しましたが、調味料関連製品が減少し、6億45百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

利益面につきましては、ユーティリティークストや物流費の上昇に加え、研究開発費の負担増もあり、合理化効果で吸収できず、営業利益は4億84百万円（前年同四半期比22.1%減）、経常利益は4億74百万円（前年同四半期比19.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億1百万円（前年同四半期比26.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期連結累計期間末における流動資産の残高は、116億23百万円（前連結会計年度末は118億50百万円）となり2億26百万円減少しました。その主なものは、受取手形及び売掛金の減少（3億3百万円）等であります。

## (固定資産)

当第2四半期連結累計期間末における固定資産の残高は、99億28百万円（前連結会計年度末は88億6百万円）となり11億22百万円増加しました。その主なものは、有形固定資産の増加（8億1百万円）、無形固定資産の増加（3億12百万円）等であります。

## (流動負債)

当第2四半期連結累計期間末における流動負債の残高は、97億13百万円（前連結会計年度末は88億8百万円）となり9億4百万円増加しました。その主なものは、その他の増加（10億49百万円）等であります。

## (固定負債)

当第2四半期連結累計期間末における固定負債の残高は、25億69百万円（前連結会計年度末は27億37百万円）となり1億67百万円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（1億72百万円）等であります。

## (純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産の残高は、92億69百万円（前連結会計年度末は91億10百万円）となり1億58百万円増加しました。その主なものは、利益剰余金の増加（1億41百万円）等であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して56百万円増加し、31億94百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3億45百万円（前年同四半期は8億56百万円の獲得）となりました。

これは、減価償却費4億61百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2億37百万円（前年同四半期は4億2百万円の使用）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出10億24百万円、無形固定資産の売却による収入5億86百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は40百万円（前年同四半期は9億25百万円の獲得）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出1億83百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,153,039	3,209,974
受取手形及び売掛金	4,733,209	4,430,049
商品及び製品	1,950,630	1,963,007
仕掛品	824,980	775,245
原材料及び貯蔵品	924,369	838,327
その他	264,713	407,724
貸倒引当金	△582	△547
流動資産合計	11,850,361	11,623,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,496,434	3,422,910
機械装置及び運搬具(純額)	2,067,275	2,102,907
その他(純額)	936,098	1,775,103
有形固定資産合計	6,499,808	7,300,921
無形固定資産	253,844	566,069
投資その他の資産		
投資有価証券	1,547,748	1,565,797
繰延税金資産	385,358	363,370
その他	129,292	141,844
貸倒引当金	△9,691	△9,458
投資その他の資産合計	2,052,708	2,061,553
固定資産合計	8,806,361	9,928,544
資産合計	20,656,722	21,552,327

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,813,724	2,393,709
短期借入金	3,912,744	4,237,750
未払法人税等	185,190	141,764
賞与引当金	344,006	354,312
役員賞与引当金	17,200	—
その他	1,535,807	2,585,615
流動負債合計	8,808,673	9,713,153
固定負債		
長期借入金	1,173,388	1,001,213
退職給付に係る負債	1,254,347	1,270,517
繰延税金負債	106,255	92,852
資産除去債務	51,589	51,657
その他	151,987	153,564
固定負債合計	2,737,568	2,569,804
負債合計	11,546,242	12,282,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	5,649,867	5,791,112
自己株式	△5,108	△5,108
株主資本合計	8,348,368	8,489,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	718,023	733,419
為替換算調整勘定	△38,103	△69,274
退職給付に係る調整累計額	△19,120	△18,783
その他の包括利益累計額合計	660,800	645,361
非支配株主持分	101,311	134,393
純資産合計	9,110,480	9,269,369
負債純資産合計	20,656,722	21,552,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	10,494,823	10,163,171
売上原価	8,214,036	7,923,806
売上総利益	2,280,786	2,239,365
販売費及び一般管理費	1,658,475	1,754,867
営業利益	622,311	484,497
営業外収益		
受取利息	999	1,823
受取配当金	13,140	16,134
その他	19,135	20,116
営業外収益合計	33,276	38,074
営業外費用		
支払利息	31,992	14,491
為替差損	17,265	15,710
その他	18,424	17,983
営業外費用合計	67,682	48,185
経常利益	587,905	474,386
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6,055
特別損失合計	—	6,055
税金等調整前四半期純利益	587,905	468,331
法人税、住民税及び事業税	205,629	122,296
法人税等調整額	△57,962	6,658
法人税等合計	147,667	128,954
四半期純利益	440,237	339,377
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,656	37,866
親会社株主に帰属する四半期純利益	407,581	301,510



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	440,237	339,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,693	15,395
為替換算調整勘定	1,274	△35,955
退職給付に係る調整額	1,114	336
その他の包括利益合計	46,082	△20,223
四半期包括利益	486,320	319,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450,557	298,479
非支配株主に係る四半期包括利益	35,762	20,674

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	587,905	468,331
減価償却費	454,401	461,544
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	791	△268
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,318	10,306
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,000	△17,200
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	41,174	24,733
長期未払金の増減額 (△は減少)	△802	△239
受取利息及び受取配当金	△14,140	△17,957
支払利息	31,992	14,491
為替差損益 (△は益)	△194	2,057
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	6,055
固定資産除却損	403	5,412
売上債権の増減額 (△は増加)	△525,811	394,514
たな卸資産の増減額 (△は増加)	509,095	111,409
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	315,258	△136,960
仕入債務の増減額 (△は減少)	△374,587	△507,259
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	46,681	△335,959
その他	△19,585	21,251
小計	1,067,899	504,263
利息及び配当金の受取額	11,169	18,732
利息の支払額	△32,832	△14,491
法人税等の支払額	△189,647	△162,621
営業活動によるキャッシュ・フロー	856,588	345,883
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,000	△5,000
定期預金の払戻による収入	5,000	5,000
有形固定資産の取得による支出	△365,224	△1,024,440
無形固定資産の取得による支出	△620	△336,004
有形固定資産の売却による収入	108	571,316
無形固定資産の売却による収入	—	586,911
投資有価証券の取得による支出	△3,783	△4,092
有形固定資産の除却による支出	—	△4,209
貸付けによる支出	△43,000	△34,897
貸付金の回収による収入	6,328	8,154
保険積立金の解約による収入	2,800	—
その他の支出	△338	△2,178
その他の収入	1,664	2,304
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402,065	△237,136
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,180,132	286,611
長期借入れによる収入	70,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△171,375	△183,780
リース債務の返済による支出	△17,357	△22,944
自己株式の取得による支出	△50	—
配当金の支払額	△136,274	△170,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	925,074	△40,991
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,958	△10,820
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,373,640	56,935
現金及び現金同等物の期首残高	2,001,999	3,138,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,375,639	3,194,974

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(在外子会社の収益及び費用の本邦通貨への換算方法の変更)

在外子会社の収益及び費用は、従来、当該在外子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。当社グループは海外売上高の拡大・グローバル展開を推進しており、在外子会社における海外売上高の重要性が今後さらに増加することが見込まれるため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を緩和し、在外子会社の業績をより適切に連結財務諸表に反映させるため、在外子会社の収益及び費用を期中平均相場により円貨に換算する方法が合理的であると判断したためであります。

この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。